



令和7年度第2号

八代市
家庭教育学級

かてきょー通信

大村詠一さんの講演会（家庭教育学級講演会）を開催しました！

11月6日（木）、エアロビック競技の元世界チャンピオンで、現在は日本エアロビック連盟理事としてご活躍の大村詠一さんをお招きし、家庭教育学級講演会を開催しました。

「夢は小さな一歩から」という演題で、1型糖尿病という病気を抱えながらも、努力と工夫を重ねて夢を実現してこられたご自身の経験をもとに、挑戦することの大切さや、あきらめない心についてお話いただきました。ユーモアを交えた温かな語り口に、会場は笑顔が溢れ、和やかな雰囲気会場は包まれました。

講演後の質問コーナーでは、参加者から多くの質問が寄せられ、大村さんは一つひとつに丁寧に答えてくださいました。「子どもの挑戦を信じて見守ることの大切さ」を改めて感じる、心に残る講演会となりました。

大村さん、貴重なお話をありがとうございました。

また、ご参加いただいた皆さまにも感謝申し上げます。今後もこのような講演会を開催できればと思いますので、是非よろしくお願ひします。



くまもと「親の学び」プログラムについて

みなさん、くまもと「親の学び」プログラムってご存じですか？くまもと「親の学び」プログラムとは、家庭教育や子育てについて学び、保護者同士のつながりをつくる参加体験型の学習プログラムです。子育てのポイントを身近な話題から楽しく学んでもらうことを目的としており、参加者同士の話し合いや振り返りなどを通じて学びます。トレーナーが外向いて、各学校、PTA、幼稚園や保育園、子育てサークルなど、保護者が集まるさまざまな機会に講座を開催しています。八代市生涯学習課には、元教師である3名のトレーナーが在籍しており、参加者が楽しんで学んでいただけるプログラムを行います。ぜひ、ご活用ください！詳しくは八代市生涯学習課（0965-30-1115）までお問い合わせください。



スマホ争奪戦事件



「貸して!」 どうする??

子どもが「スマホ貸して!」と迫ってきて、気づけば動画やゲームに夢中…。静かになるからとつい渡してしまうけれど、あとで「使いすぎたな…」と後悔することもありますよね。そんな時に役立つヒントをご紹介します!

① ルールを決めよう

「スマホは1日〇分まで」「リビングでだけ」など、時間や場所をあらかじめ決めておくで安心。子どもも見通しが立ち、トラブルを防げます。

② 一緒に楽しもう

動画やアプリは子どもにまかせきりにせず、親子で一緒に楽しみましょう。「これおもしろいね!」と会話が広がり、安心感も生まれます。

③ ほかの遊びを用意

絵本やカードゲームなど、「スマホ以外でも楽しい」ものを準備しておくで切り替えやすいです。

④ 「ダメ!」よりお手本

頭ごなしに禁止するより、親自身がだらだら見ない姿を見せることが大切。大人の態度が一番の教材です。



編集者後記

年末でお忙しい時期と思います。気温差が大きく体調を崩しやすいです。インフルエンザも流行していますので、ご家族皆さま健康に気をつけてお過ごしください。いつも通信をご覧いただきありがとうございます。うございます。

参考文献

「92歳の現役保育士が伝えたい親子で幸せになる子育て」
著者：大川 繁子

発行・編集

八代市教育委員会 生涯学習課
0965-30-1115
syogai@city.yatsushiro.lg.jp

